

金製品のカーボンフットプリント算定ルールに関して、 「SuMPO／Internal-PCR承認制度」の承認を取得

松田産業株式会社は、一般社団法人サステナブル経営推進機構（本部：東京都千代田区、代表理事：壁谷武久、以下 SuMPO）の「SuMPO／Internal-PCR 承認制度」において当社の金製品に関するカーボンフットプリント（CFP）算定ルールについて承認を得たことをお知らせします。

現在、カーボンニュートラルの実現に向けて、企業やサプライチェーン全体で温室効果ガス（GHG）の排出量に関する CFP 情報の開示が求められており、企業間やサプライチェーン内での CFP 情報の受け渡しが進んでいます。一方で、CFP データの収集や算定に関するルールが十分に整備されていない場合も多く、算定結果の信頼性や精度における企業間でのばらつきが課題となっています。

SuMPO が提供する「Internal-PCR 承認制度」は、企業内で用いられる製品カテゴリーごとの共通の CFP 算定ルールである Internal-PCR を対象にした承認制度です。この制度では、20 年以上にわたりライフサイクル評価(LCA)の実践経験を持つ SuMPO が、企業が策定した Internal-PCR について、CFP 算定の基盤となる LCA の国際基準である ISO14040:2006/ISO14044:2006 へ準拠しているかを審査し、承認を行います。この承認を受けることで、企業は自社の Internal-PCR に対する高い信頼性と妥当性を担保することができます。さらに、信頼性と妥当性の高い Internal-PCR を構築・運用することで、自社製品の環境情報を可視化し、CFP を活用した社内外コミュニケーションの促進に繋がります。

（関連サイト）[「Internal-PCR 承認制度」公式ページ](#)

今後は、金製品に関する Internal-PCR を活用し、製品に係る GHG 排出量の可視化を進めるとともに、環境負荷のさらなる削減を進め、お客様やサプライチェーンの GHG 排出に係る課題解決に貢献していきます。

＜本件に関する問合せ先＞
松田産業株式会社
CSR・IR 部
TEL：03-5381-0728